

(財)山田科学振興財団

2011年度研究援助候補推薦要項

援助の趣旨及び内容

1. 本財団は自然科学の基礎的研究に対して、研究費の援助を致します。
実用指向研究は援助の対象としません。推薦に際しては、次記を考慮して下さい。
 - 1) 萌芽的・独創的研究
 - 2) 新規研究グループで実施される研究
 - 3) 学際性、国際性の観点からみて優れた研究
 - 4) 国際協力研究
2. 援助額は1件当たり100～500万円、総額3,000万円、援助総件数は15件程度です。学会からの推薦及び本財団関係者による個人推薦の中から選考致します。
3. 援助金を給与に充てることは出来ません。特に財団が指定した場合を除き、給与以外の用途は自由です。
4. 援助金の使用期間は、贈呈した年度及びその次の年度の約2年間とします。

推薦方法

1. 推薦者:本財団が依頼した下記学会の代表者
2. 被推薦者:
 - 1) 当該研究を独立して実施し得る者でなければならない。すなわち、当該研究者は代表研究者であることを必要とし、単に研究グループの研究費集めの一端を担う者であってはならない。
 - 2) 身分、経歴、年齢等は問わない。
但し、日本の研究機関に所属する研究者であること。
3. 推薦手続:
推薦者は、以下の書類を整え、ご送付願います。
 - 1) 所定の推薦書用紙又はその写しに必須事項を記入したもの 2部(正本1部、副本1部)
 - 2) 添付書類(研学('11)5/8ページ参照)
 - 3) 上記1)、2)の書類をPDF形式で保存した電子媒体(FD、CD、USBメモリに限る)1部

記載上の注意

1. 紙面不足のときには、同型同大の別紙で追加して下さい。
2. 代表研究者は、所属長から本援助の申込をすることについて、承諾書を得て下さい。

推薦締切期日

本財団に推薦書が到着する締切期日は、2011年3月31日です。

選考方法

選考委員会において選考の上、理事会が決定します。

選考結果の通知

2011年7月末頃に推薦者及び代表研究者等宛て文書にて通知します。

援助金の贈呈

選考結果の通知後、適時銀行振込にて贈呈致します。

推薦書送付先及び連絡先

財団法人 山田科学振興財団
(Yamada Science Foundation)
〒544-8666 大阪市生野区巽西1丁目8番1号
電話 大阪(06)6758-3745(代表)

研究の成果及び会計の報告

援助を受けられた方には研究期間終了後、研究成果、会計についての報告書を提出して頂きます。別途、研究交歓会でも発表をして頂きます。

付 記

1. 援助金の用途を変更する場合には、予め本財団の承諾を得て下さい。
2. 研究成果を文書によって発表される際には、本財団(財団法人 山田科学振興財団、Yamada Science Foundation)の援助による旨を記載し、報文の類にあってはそ別刷1部、また著書の類にあってはそ1部をご寄贈願います。
WEB掲載の場合はURLをお知らせ下さい。
3. ご提出頂きました推薦書及び添付書類は、お返し致しません。

研究者各位へ

推薦者の項に対応する学会は次記のとおりです。学会により締切期日及び募集方法等が異なりますから、代表研究者は応募の際、各学会にお問合わせ願います。

日本天文学会	日本化学会	日本生理学会	日本生物物理学会
日本物理学会	高分子学会	日本遺伝学会	日本発生生物学会
応用物理学会	日本農芸化学会	日本分子生物学会	日本植物生理学会
日本金属学会	日本薬学会	日本動物学会	日本植物学会
日本生化学会	日本細胞生物学会	日本免疫学会	地球電磁気・地球惑星圏学会

新規に推薦を依頼する学会

電気化学会	日本結晶学会	日本神経化学会	日本糖質学会
日本栄養・食糧学会	日本脂質生化学会	日本神経科学学会	日本分析化学会
日本火山学会	日本地震学会	日本生態学会	日本放射光学会
日本基礎老化学会	日本進化学会	日本地質学会	分子科学会

研究援助候補推薦書

年 月 日

財団法人 山田科学振興財団
理事長 金森 順次郎 殿

推薦学会名	_____		
	〒		
住 所	_____		
	(電話	内線)
代表者役職・氏名	_____		印
(報告 : ①推薦依頼受付総件数 _____ 件、 ②貴学会所属現会員数 _____ 名)			

次記の研究援助候補を推薦します。

記

研究主題 (研究内容が把握できるように表現して下さい)						
日本文研究主題						
英文研究主題						
本財団への援助希望金額			円			
研 究 組 織	代 表 研 究 者	生年月日 _____ 年 月 日				
		フリガナ _____				
		氏 名 _____	満 _____ 才 _____	最終学歴 _____	卒業年次 _____	年 _____
		学 位 _____	現在の専門 _____			
		所属機関・職名 _____				
協 同 研 究 者	研 究 者	所 在 _____				
		〒				
		(電話 _____ 内線 _____)				
		(E-mail _____)				
自宅住所 _____		〒				
(電話 _____)						
	フリガナ 氏 名	年齢	所属機関(部局)・職名・専門	学 位	分担する役割	

注: 総ての用紙 (研学('11)1/8~8/8)には、2011年7月以降2013年3月末日迄の期間における研究活動を前提として、記入して下さい。

受付日付		整理番号	2011-
------	--	------	-------

研究概説

次の事項を必ず守って下さい。

1. 本用紙1枚(下の欄内)に400～500字でご記入下さい。
2. 和文のパソコン、あるいはワードプロセッサを使ってご記入下さい。

研究主題		氏名	
------	--	----	--

--

研究の意義（動機、背景、到達目標等を具体的に記入して下さい）

研究の特色

研究の進め方

〔具体的に箇条書きにし、本研究組織内の研究者相互の関連した研究活動及び既設設備と今回申し込む研究費が果たす役割が明らかになるように配慮して下さい。〕

内外における関連研究の現状（特に本研究との関係を具体的に解説して下さい）

添付書類

- | | |
|--|----|
| 1. 関連主要研究論文リスト(A4版大) | 2部 |
| 本研究及び関連研究における代表研究者及び共同研究者の過去の業績を著者名(原著に掲載のとおり)、表題、掲載誌名、巻、頁(初めと終り)及び掲載年次の順で記載して下さい。 | |
| 2. 上記の論文のうちから1～3種の論文の別刷りもしくは写し | 2部 |

本研究と同一又は関連する研究のために、次記(1)～(3)の援助を受け、もしくは受けようとしている場合は、下記の表に記入して下さい。

- (1) 文部科学省科学研究費(課題番号、領域又は分細もしくは特定研究6、〇〇班などと詳記する)
- (2) 他官公庁の委託研究費又は補助金
- (3) 他財団その他諸団体の援助金

2009年度分として取得した援助

研究者氏名	研究主題	援助機関及び援助金の名称等	援助期間・年度	援助金額 (万円)

2010年度分として取得した援助

研究者氏名	研究主題	援助機関及び援助金の名称等	援助期間・年度	援助金額 (万円)

2011年度分として取得しようとしている援助

研究者氏名	研究主題	援助機関及び援助金の名称等	援助期間・年度	援助金額 (万円)

承 諾 書

本学(部)・研究機関所属の前記代表研究者が、この研究援助の申し込みをすることを承諾します。

平成 年 月 日

所属機関長職・氏名

職 印

援助希望金額とその使途明細

〔各費目とその金額、使用目的、使用時期等を明確に記して下さい。紙面不足の場合は同大の別紙を使用して下さい。〕

採用の場合には、援助金の取り扱いは所属の機関に委任経理といたしますので、予めご承知頂きますよう、関係方面とお打合せの上、下記に対しご回答下さい。

1. 委任経理を承知しました。奨学寄付金の寄付を 宛申請して下さい。

(委任経理を代表する機関長名)

2. 委任経理はできません。

理由:

略歴並びに業績

代 表 研 究 者	氏名				性別	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女
	出身校 学部・専攻 卒業年度	学位	種類	取得大学	取得年月 年 月	
	所属学会	受賞	年 月			
	現在の研究指導者氏名					
	所属機関・職名					
	主な職歴					
主な業績（論文発表、著書、その他）						
協 同 研 究 者	氏名				主な業績（論文発表、著書、受賞、その他）	
	学歴	卒業年次				
	氏名				主な業績（論文発表、著書、受賞、その他）	
	学歴	卒業年次				
	氏名				主な業績（論文発表、著書、受賞、その他）	
	学歴	卒業年次				
	氏名				主な業績（論文発表、著書、受賞、その他）	
	学歴	卒業年次				